



谷澤 政司 議員

### 久美愛病院移転後の跡地はどうなる

#### 久美愛病院移転後の土地活用

【問】高山市の将来に向けたまちづくりの観点から、どのように考えていくのか。地元地域から出ている要望についてはどうか。

【答】民間の土地であり、現在は具体的な計画はない。今後の土地利用によって、周辺地域や市全体の将来が大きく影響を受けるので、跡地の有効な活用が図られるよう、情報収集等に努めていく。地元の見解は伝えていく。

【問】新病院（中切町）利用者のために、バス運行路線の見直しを。

【答】バス実証運行の中で検討して行く。

【問】健康増進施設（多目的プール）は、市民の健康増進や医療費の抑制につながり、また

企業誘致と雇用創出も推進できる。健康創造企業「コパン」を跡地に誘致する考えは。

【答】施設が実現すれば、健康増進や医療費抑制につながるかと考えている。

【問】旧病院の解体工事を地元が受注できれば経済効果ある。所有者との協議が必要。

【答】経済的に大きな効果があるので、働きかけを行いたい。

#### 災害に強いまちづくり

【問】山の崩壊から土石流危険区域付近にある避難所の安全対策は。

【答】区域内にある避難所は見直していく。

【問】防災情報機器等の整備状況は。

【答】災害で停電の時など防災ラジオが有効。普及率は、9月現在で

15・9%である。今後

も啓発を図っていく。

【問】県の報告で高山市は震災時のガレキ処理計画が未作成とのこと。今後の策定計画は。

【答】県の指導を受け、今年度中に作成する。

【問】江名子川の氾濫治水対策の進捗状況は。

【答】今後、市や地元を含む協議会に河道改修計画や洪水調整池の位置・規模等を示し、今年度中に取りまとめた旨を、所管の県より聞いていく。

【問】大八賀川の護岸未整備箇所の早期工事については。

【答】県・市・地元の三者で意見確認と整備計画について調整する。



現在の久美愛病院



若山 加代子 議員

### 温水プールの早期建設を!!

#### 健康増進温水プール

【問】クアアルプ廃止から2年。温水プールで運動やりハビリを行ってきた市民から要望も届いている。健康増進のためのプール建設についてどのような進めていくのか。

【答】「総合交流センター検討委員会」に議論をゆだねている。結果と提言を持って検討に入りたい。

#### 保育園民営化

【問】民営化の協議が進む宮保育園では、新たにバスの運営費が保護者負担となる。保護者や移譲を受ける法人は納得しているのか。

【答】保護者会において概算額の説明をした。より具体的な内容について説明会を実施していきたい。

【問】市内の3保育園で行われている障がい児の療育は、民営化後はどう進めていくのか。

【答】移譲候補の各法人は療育施設の運営を希望していないが、障がい児療育施設は重要な施設であり、今後も利用者の利便性を確保しつつ継続できるように運営方法について現在検討している。

【問】保育園の民営化により保育士の労働条件が悪化している。経験豊かな保育士が育たないことは保育の質にも影響する。処遇改善すべきではないか。

【答】各法人の大変な努力で、国の保育指針に基づく適正で円滑な保育園運営がなされている。民間移譲で経験豊かな保育士が育たないということはない。

#### 35人学級

【問】市長公約の35人学級達成への考えは。

【答】35人学級とは、人数だけの問題ではない。本来的には、先生と子どもとのつながりがよりきめ細やかとなり、教え・教えられることが互いに理解できるような学級が目標。

【問】高山での35人学級の実現は、国や県がその方針を出した時という考え方なのか。

【答】待つて進めるといって受け身ではない。35人学級の中で目指すべき本来の教育が、高山でも行われていくことが目的。形にとらわれない。



市内の民間保育園